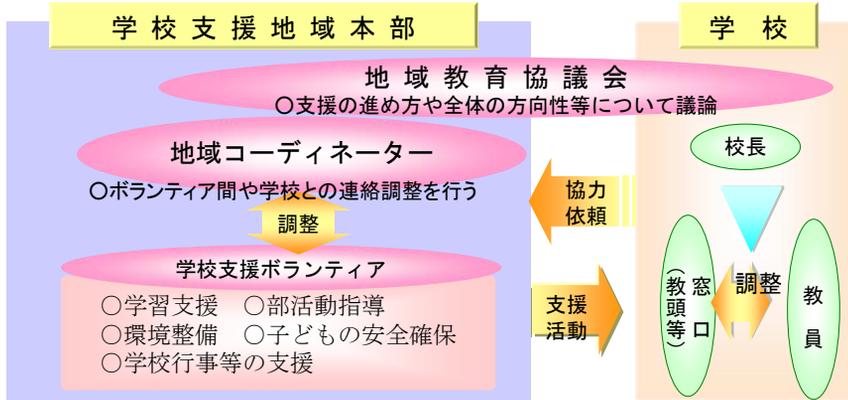


学校・家庭・地域の連携協力の推進

① 学校支援地域本部事業

【概要】 地域住民がボランティアとして学校の教育活動を支援する仕組みづくりを促進(H20～)



【進捗状況】

	H22
市町村数	1,005
学校支援地域本部数	2,540

※上記は標準的なパターンであり、それぞれの地域、学校の実情に応じた仕組みとなっている。

② 放課後子どもプランの推進(放課後子ども教室)

【概要】 放課後や週末等に、全ての子どもを対象として、学校の余裕教室等を活用して安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の協力を得て、様々な体験・交流活動等の機会を提供。また、この取組の中で、家庭の経済力等にかかわらず、学ぶ意欲のある子どもたちに学習機会を提供。

※放課後子どもプラン:原則として全ての小学校区において、「放課後子ども教室」(文部科学省)と「放課後児童クラブ」(厚生労働省)を総合的な放課後対策として一体的あるいは連携して実施。(H19～)

【事業の仕組み】



【進捗状況】

	H22
市町村数	1,065
実施箇所数	9,280